

## 履修カルテ＜科目の履修状況＞高一種(情報)

学生所属		年・クラス・番	
学生氏名		学籍番号	
入学年度		履修要項年月	
累積GPA		該当科目GPA	

(1)該当科目GPAは、このカルテに記載された科目を対象としています。

(2)得点：不合格は赤字、再履修は青字

【履修カルテの目的と留意事項】					
①教職実践演習を行う担当教員をはじめ、教職指導に関わる全教員が個々の学生を適切に指導するために、学生一人ひとりの履修履歴につき関連データを累積し、教職指導に活用することを目的としています。					
②本カルテでは、「教科及び教科の指導法に関する科目」・「教育の基礎的理解に関する科目等」・「大学が独自に設定する科目」の履修状況並びに授業担当者による課題等のコメントが、記載されます。コメントについては、担当者の判断により全ての履修学生につき記載される訳ではありません。また、コメントの有無により成績評価上何らかの不利益が生じることはありません。					
③学生の皆さんには、自己評価シートの作成に際してこのカルテを積極的に活用するとともに自らの現状と課題を確認しつつ教職への道を歩み続けましょう。					
④教職実践演習には、教育実習と同様の履修要件が設定されています。カルテ記載の履修履歴と履修要件を学期ごとに照合して、履修計画を立てましょう。					

※履修科目の成績、単位の修得状況を確認しておくこと(履修便覧参照)。

科目区分	授業科目名	単位	科目担当 教員名	成績評価欄		履修者の具体的な傾向・特徴・課題等 記載内容を参考にして、各自の課題を自覚し、必要な場合は、オフィスアワー等に面談指導を受けましょう。
				履修 年期	得点	
情報社会及び情報倫理	情報環境学	2				
	情報文明学	2				
	システムセキュリティ入門	2				
コンピュータ及び情報処理	情報科学への招待Ⅱ	2				
	プログラミング入門	2				
	CGプログラミング	2				
情報システム	情報科学への招待Ⅰ	2				
	データベース論	2				
	ソフトウェアエンジニアリング	2				
情報通信ネットワーク	コンピュータネットワーク応用	2				
	コンピュータネットワーク概論	2				
マルチメディア表現及び技術	デジタル表現	2				
	ウェブコンピューティング	2				
情報と職業	情報と職業	2				
指導法	情報科指導法Ⅰ	2				
	情報科指導法Ⅱ	2				
教育の基礎的理解	教育原理	2				
	教育史	2				
	教職入門	2				
	教育行政学	2				
	教育心理学	2				
	発達心理学	2				
	特別支援教育論	2				
	教育課程総論	2				

科目区分	授業科目名	単位	科目担当 教員名	成績評価欄		履修者の具体的な傾向・特徴・課題等 記載内容を参考にして、各自の課題を自 覚し、必要な場合は、オフィスアワー等 に面談指導を受けましょう。
				履修 年期	得点	
道徳～教育相談 等	総合的な学習の時間と特別活動	2				
	教育方法の理論と実践	1				
	ICT活用の理論と実践	1				
	生徒指導・進路指導	2				
	教育相談の理論と方法	2				
教育実践	教育実習事前指導(中高)	1				
	教育実習事前事後指導(中 高)	1				
	教育実習Ⅱ(中高)	2				
	教職実践演習(中高)	2				
大学が独自に設 定する科目	人権教育の理論と方法	2				
	特別支援学校参加実習	1				
	道徳教育指導論	2				

**履修カルテ＜自己評価シート＞高一種（情報）**

学生所属		年・クラス・番	
学生氏名		学籍番号	
入学年度		履修要項年月	

**【1】必要な資質能力についての自己評価**

【目的】							
<p>この履修カルテ＜自己評価シート＞は、教職を志す皆さんの教職課程履修状況を把握し、必要に応じて、履修をサポートすることを目的としています。教職課程の科目を確実に履修され、必要な単位を修得することはもちろんですが、実際に教師になるうえで必要な実践力が身についているか、確認しながら、着実に教師への道を歩み続けましょう。</p>							
【方法】							
<p>学期ごとに、単位の修得状況と併せて、「確認指標」に即して5段階で自己評価を行ってください。記入は卒業まで継続的に行いましょう。自己評価を行う際には、関連する授業科目の内容やその成績評価及びコメント・教育実習記録・教育実習振り返りシート・提出レポート類・学校ボランティア体験内容等を参照しましょう。</p>							

大項目	中項目	確認指標	主な対応科目名称 主な対応領域活動【正規授業以外の活動を含む】空白行は全角20文字まで入力可能	自己評価				具体的な課題等につき自由に記述してください (全角200文字まで入力可能)。
				1年次 前	2年次 後	3年次 前	4年次 後	
学校教育についての理解 【使命感や責任感、教育的愛情】	教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する責務を理解していますか。	教職入門					
		教育の理念・教育史・思想の理解	教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を習得していますか。	教育原理				
			教育史					
			人権教育の理論と方法					
	学校教育の社会的・制度的・経営的理	学校教育の社会的・制度的・経営的理	学校教育の社会的・制度的・経営的理に必要な基礎理論・知識を習得していますか。	教育行政学				
	子どもについての理解 【生徒理解や学級経営】	子ども理解のため必要な心理・発達論的基礎知識を習得していますか。	心理・発達論的な子ども理解	教育心理学				
				発達心理学				
				特別支援教育論				
			学習集団の形成	教育実習事前指導（中高）				
				教育実習事前事後指導（中高）				
他者との協力【社会性や対人関係能力】	他者の意見の受容	他者の意見やアドバイスに耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができます。※例：①介護等体験、②教育実習、③大学生活全般・クラス幹事会・学友会活動・クラブ活動、④学寮生活、⑤ボランティア活動	いじめ、不登校、特別支援教育などについて、個々の子どもの特性や状況に応じた対応の方法を理解していますか。	生徒指導・進路指導				
				教育相談の理論と方法				
				特別支援教育論				
				特別支援学校参加実習				
				教育実習Ⅱ（中高）				

	保護者・地域との連携協力	保護者や地域との連携・協力の重要性を理解していますか。《例：同上》									
	共同授業実施	他者と共同して授業を企画・運営・展開することができますか。《例：同上》									
	他者との連携・協力	集団において、他者と協力して課題に取り組むことができますか。《例：同上》									
	役割遂行	集団において、率先して自らの役割を見つけたり、与えられた役割を適切に遂行することができますか。《例：同上》									
コミュニケーション【社会性や対人関係能力】【生徒理解や学級経営】	発達段階に対応したコミュニケーション	子どもたちの発達段階を考慮して、適切に接することができますか。《例：ボランティア活動、介護等体験》	教育実習Ⅱ（中高）								
	子どもに対する態度	気軽に子どもと顔を合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができますか。《例：ボランティア活動、介護等体験》	教育実習Ⅱ（中高）								
	公平・受容的態度	子どもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができますか。《例：ボランティア活動、介護等体験》	教育実習Ⅱ（中高）								
	社会人としての基本	挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身についていますか。《例：ボランティア活動、介護等体験》	教育実習Ⅱ（中高）								
教科・教育課程に関する基礎知識・技能【教科の指導力】	教科の指導力	これまで履修した「教科に関する専門的事項」の科目について、内容を理解していますか。	情報環境学								
			情報文明学								
			システムセキュリティ入門								
			情報科学への招待Ⅱ								
			プログラミング入門								
			CGプログラミング								
			情報科学への招待Ⅰ								
			データベース論								
			ソフトウェアエンジニアリング								
			コンピュータネットワーク応用								
教科書・学習指導要領	教科書・学習指導要領	教科書や学習指導要領（教科編）の内容を理解していますか。	コンピュータネットワーク概論								
			デジタル表現								
			ウェブコンピューティング								
			情報と職業								
教育課程の構成に関する基礎理論・知識		教育課程の編成に関する基礎理論・知識を習得していますか。	教育課程総論								
			情報科指導法Ⅰ								
			情報科指導法Ⅱ								
道徳教育・特別活動		道徳教育・特別活動の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得していますか。	教育課程総論								
			道徳教育指導論								
			総合的な学習の時間と特別活動								

総合的な学習の時間	「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得していますか。	総合的な学習の時間と特別活動					
情報機器の活用	情報教育機器の活用に係る基礎理論・知識を習得していますか。《例：情報機器の操作》	教育方法の理論と実践					
		情報科指導法Ⅰ					
		情報科指導法Ⅱ					
学習指導法	学習指導法に係る基礎理論・知識を習得していますか。	教育方法の理論と実践					
		情報科指導法Ⅰ					
		情報科指導法Ⅱ					
教育実践【教科の指導力】	教材分析能力	教材を分析することができますか。	教育方法の理論と実践				
			情報科指導法Ⅰ				
			情報科指導法Ⅱ				
			教育実習事前指導（中高）				
			教育実習事前事後指導（中高）				
			教育実習Ⅱ（中高）				
授業構想力	教材研究を生かした教科の授業を構想し、子どもの反応を想定した「指導案」としてまとめることが出来ますか。		情報科指導法Ⅰ				
			情報科指導法Ⅱ				
			教育実習事前指導（中高）				
			教育実習事前事後指導（中高）				
			教育実習Ⅱ（中高）				
教材開発力	教科書にある題材や単元等に応じた教材・資料を開発・作成することができますか。		教育方法の理論と実践				
			情報科指導法Ⅰ				
			情報科指導法Ⅱ				
			教育実習事前指導（中高）				
			教育実習事前事後指導（中高）				
			教育実習Ⅱ（中高）				
授業展開力	子どもの反応を生かし、皆で協力しながら授業を展開することができますか。		情報科指導法Ⅰ				
			情報科指導法Ⅱ				
			教育実習事前指導（中高）				
			教育実習事前事後指導（中高）				
			教育実習Ⅱ（中高）				
表現技術	板書や発問、的確な話し方など授業を行う上での「基本的な表現の技術」を身に付けていますか。		情報科指導法Ⅰ				
			情報科指導法Ⅱ				
			教育実習事前指導（中高）				
			教育実習事前事後指導（中高）				
			教育実習Ⅱ（中高）				

課題探求	学級経営力	「学級経営案」を作成することができますか。	教育実習事前指導（中高）				
			教育実習事前事後指導（中高）				
			教育実習Ⅱ（中高）				
課題探求	課題認識と探求心	自己の課題を認識し、その解決にむけて、学び続ける姿勢を持っていますか。					
	教育時事問題	人権教育を始め、いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に 관심を持ち、自分なりに意見を持つことができますか。					
	使命感や責任感、教育的愛情	教職への志を立て、教師としての使命感・責任感を自覚し、生徒への教育的愛情を發揮できる自信を持っていますか。					

## 【2】教職を目指すうえで、課題と考えている事項

【目的】教職課程を履修される皆さん、履修開始段階から、教育実習の事前・事後の段階、そして「教職実践演習」の修了段階において、教職を目指す上での課題について自覚し、教職実践力のさらなる向上を支援するためのものです。その時々のあなたの思いや体験・課題を記録していきます。学校教育センター委員の先生、クラス担任の先生、実習引率指導の先生、教職課程科目の授業担当の先生方からのアドバイスやコメントを参照しつつ、教職への道を力強くステップアップしていきましょう。

### I 教職課程を履修するに際して…<1年時>又は<履修開始学年>

【学生コメント欄】 更新日：

【アドバイス・コメント欄】 確認教員：

### II 教育実習を前にして…

【学生コメント欄】 更新日：

【アドバイス・コメント欄】 確認教員：

### III 教育実習を終えて…

【学生コメント欄】 更新日：

【アドバイス・コメント欄】 確認教員：

### IV 教職実践演習を終えて…

【学生コメント欄】 更新日：

【アドバイス・コメント欄】 確認教員：